

## 2014年度日本計量生物学会年会・チュートリアルのご案内

和泉志津恵, 菅波秀喜, 手良向聡, 服部聡 (企画担当理事)

2014年度日本計量生物学会年会を2014年5月23日(金)午後および5月24日(土)に統計数理研究所にて開催します。また、5月23日(金)午前に同一会場にてチュートリアルを実施します(応用統計学会と共催)。年会の一般講演を募集しますので奮ってご参加下さい。本年度も、一般講演として口頭発表とポスター発表を募集いたします。一般講演申込の詳細は下記の年会案内をご参照下さい。

本年会は応用統計学会の後援で実施され、両学会員は本年会、5月23日(金)のチュートリアル、および5月22日(木)開催の応用統計学会年会に、会員価格で参加できます。なお、本年度も本学会員の年会参加費を昨年同様減額いたします。また、一般講演セッションで発表される学生会員の方には、旅費の補助をいたします。学生会員の方の積極的な発表をお待ちいたします。参加費の詳細は以下をご参照ください。本年会およびチュートリアルの参加につきましては、原則として事前に参加申し込みをさせていただきますよう、ご協力のほどお願いいたします。参加申込には、申込用紙をご利用ください(年会案内に同封しています。もしくはHP <http://www.biometrics.gr.jp/> をご覧下さい)。

### 年会・チュートリアルの会場および参加要領

#### 会場

統計数理研究所 大会議室(2階) <http://www.ism.ac.jp/>  
〒190-8562 東京都立川市緑町10-3 電話:050-5533-8500(代)

#### 参加費

事前申込: [申し込み期間] 2014年4月1日(火)～4月30日(水)

本学会員	年会1,000円, チュートリアル2,500円
応用統計学会員	年会2,500円, チュートリアル2,500円
非会員	年会4,500円, チュートリアル4,500円
学生(会員, 非会員とも)	年会1,000円, チュートリアル1,000円

# 年会・チュートリアルは一括申込をお願いします

#### 当日申込:

本学会員	年会1,000円, チュートリアル3,000円
応用統計学会員	年会3,000円, チュートリアル3,000円
非会員	年会5,000円, チュートリアル5,000円
学生(会員, 非会員とも)	年会1,000円, チュートリアル1,000円

### チュートリアル

**日時: 2014年5月23日(金) 9:30～12:00(予定)**

テーマ:「ビッグデータと秘匿化の諸問題(仮)」

講師: 星野伸明(金沢大学), 花岡悟一郎(産業技術総合研究所), 佐藤慶浩(日本ヒューレット・パッカー)

趣旨: ビッグデータの多くは何らかの形で業務上収集された情報であり、個人情報である。それらが、当初目的である業務以外に利用される際には、個人情報を保護する処理を行う必要がある。保護処理を行ったと思っても、昨年起きた交通系ICカードのデータ販売にまつわる騒動では、収集した側と収集された側の意識の違いや、データを分析する側と一般人との認識の違いが浮き彫りになった。そこで、本セミナーでは、データから個人が特定されることを防ぐ処理として施される「秘匿化」について、理論的問題、実務的問題に加え、社会的問題にも焦点をあてて、紹介ならびに解説を行う。

## 2014年度日本計量生物学会年会

日時：2014年5月23日（金）午後～24日（土）

特別セッション：5月24日（土）午後（予定）

セッション名：「ゲノム情報学・農学・生態学における統計モデリング」

オーガナイザー・座長：三中信宏（農業環境技術研究所）

### 【趣旨】

ゲノム情報のような分子データの急速な利用拡大は生物学の基礎分野だけでなく応用研究の風景を大きく塗り変えてきた。しかし、統計モデリング手法の進展は従来から用いられてきた形態・生態・行動データの新たな解析をも可能にしつつある。さらに、新旧のデータをまたいだ包括的な研究の萌芽も伸びつつある。2010年度の計量生物学会大会ではシンポジウム（農学、生態学、進化学でのベイズ統計手法の応用に関する諸問題）を開催した。今回はベイズ統計学にとどまらず、広範なデータソースに基づく統計モデリングの方法論と実践的研究の蓄積、そしてそれらが示唆する統計的データ解析の理論への寄与について議論する場をつくることを目指す。

【演者・演題】演題はいずれも仮題

- 1) 岩田洋佳（東京大学・院・農学生命科学研究科）  
「生物資源のゲノムワイド探索における統計モデリング」
- 2) 山村光司（独立行政法人農業環境技術研究所）  
「外来生物防除の植物検疫における統計分析について」
- 3) 高橋一男（岡山大学・院・環境生命科学）  
「生物形態と遺伝情報：ゲノム情報から見た生物多様性」
- 4) 粕谷英一（九州大学・院・理・生物科学）  
「生態・行動データの統計モデリングにおける問題点」
- 5) [コメンテーター] 島谷健一郎（統計数理研究所）

特別講演：5月23日（金）午後（予定）

オーガナイザー：椿広計（統計数理研究所）

### 【趣旨】

日本計量生物学会では、2012年5月から「倫理綱領（2008年制定）」の改訂に取り組み、「統計家の行動基準」の策定を進めてきた。そして、現在社会的な問題となっているバルサルタンの臨床試験に関して、「臨床研究に関する日本計量生物学会声明」が公表された。本セッションでは、バルサルタンの臨床研究以前から「倫理綱領」の改訂に着手してきた背景を説明し、「統計家の行動基準」について、その作成過程、参考とした資料などを解説することにより、より深い理解と広まりを期待している。

### 【演者・演題】

椿広計（統計数理研究所）：「倫理綱領」改訂に至る背景（仮称）

佐藤恵子（京都大学）：「統計家の行動基準」について（仮称）

他1名：交渉中

## 一般講演の申し込み

### 一般講演の申し込み

以下の分野毎に演題を募集します。

- A. 臨床試験・臨床研究, B. 臨床診断学, C. 疫学, D. ゲノム・バイオインフォマティクス,  
E. 資源・環境・農業, F. 事例研究, G. その他

応募の際には、ご希望される分野名を必ずご指定下さい。分野毎の演題募集には、学会の独自性・特色をより打ち出し、専門性を深めるといふねらいがあります。分野毎に、より踏み込んだ活発な議論を期待しております。会員の皆様の積極的なご発表をお願い致します。

口頭での発表を希望するかポスターでの発表を希望するかを、申し込み時にお申し出ください。希望を最大限尊重いたしますが、プログラム編成の都合上、発表形式の変更をお願いする場合がございますことをご了承ください。

一般講演をされる学生会員の方に、50,000円を上限として旅費の援助をいたします。以下の(5)をご参照ください。

#### (1) 申し込み方法：

発表者氏名、所属(共同の場合は全員の氏名、所属)、講演題目、発表の形式(口頭、ポスター)、連絡先、学生会員は旅費の補助を希望するか否かを明記の上、電子メール、ファックスあるいは葉書で下記にお送り下さい。また、Biometric Bulletinへの掲載のためにお手数ですが、講演題目、発表者氏名、所属についての英語版も合わせてお送り下さい。

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル5階 (財)統計情報研究開発センター内  
日本計量生物学会事務局

E-mail: biometrics@sinfonica.or.jp; Fax: 03-3234-7472

HP: <http://www.biometrics.gr.jp/>

(2) 発表申し込み受付開始 2014年3月1日(土)

(3) 発表申し込み締め切り 2014年3月31日(月)

(4) 予稿原稿締切(必着) 2014年4月14日(月)

ご講演を申し込まれた方には予稿原稿執筆要領をお送りします。

#### (5) 学生会員に対する旅費の補助について

若い皆さんに積極的に研究発表の機会をもつていただくべく、本年会において演題発表を行う「学生会員」のみなさんに旅費の補助を行うことにしました。たくさんの学生会員のみなさんの発表をお待ちしています。

○対象者：本人が講演者となって一般講演セッションで演題発表を行う学生会員(口演、ポスターを問いません)

○補助額：一人あたり50,000円を上限として旅費を補助

○申込方法：補助を希望する対象者は年会の講演申込の際にあわせて「旅費等補助希望」と連絡してください。参加申込み・参加費支払いを各自で行っていただき、学会終了後、補助金額を本人に学会からお支払します。ただし申込多数の場合にはご希望にそえない場合があります。補助が決定した方には別途事務局より手続き方法について連絡します。

なお今回の補助は講演申込にあわせて日本計量生物学会に入会申込した学生さんにも適用されます。本年度は特別措置として学生会員の年会費は無料となりますので、周囲で日本計量生物学会に入会していない学生の方にもこの機会に是非入会と発表を勧めてください。

## その他

- ・年会期間中に日本計量生物学会総会および学会賞授与式、ならびに評議員会を開催します。
- ・5月22日(木)には応用統計学会年会在本年会と同会場にて開催されます。参加費は正会員、後援会員3,000円、非会員5,000円、学生(会員、非会員とも)1,000円です。

## 会場周辺案内図

JR 立川駅より、

[多摩モノレール] 高松駅下車、徒歩約10分

モノレール時刻表：<http://www.tama-monorail.co.jp/monorail/station/>

[立川バス] 立川駅北口2番乗り場から「大山団地方面行き」で「立川学術プラザ」下車（正門前に停車）

立川駅北口1番乗り場から立川市役所バス停下車 徒歩約5分

立川バス時刻表：<http://www.tachikawabus.co.jp/index.html>

徒歩 約25分



詳細は以下の URL をご参照ください [http://www.ism.ac.jp/access/index\\_j.html](http://www.ism.ac.jp/access/index_j.html)